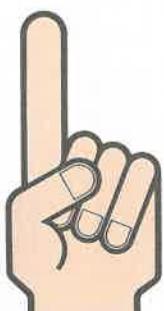


県民だより

第29号

• 1989年7月30日発行 • 編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320 宇都宮市塙田1丁目1番20号 ☎0286-23-2158 • 県人口/1,913,268人 男948,355人 女964,913人 • 世帯数553,916世帯(1989年6月1日現在)

参加しませんか! ふるさと「とちぎ」づくり



とちぎ
づくり



栃木県知事
渡辺文雄

私たちの暮らしは、人口の高齢化や高度情報化の進展、国際化の進行などによって大きく変化しております。

これに伴って、県民のみなさんの意識も精神的、文化的な豊かさなど生活の質の向上を強く求めるようになります。同時に、それぞれの地域の歴史・文化・自然環境などを見直し、それらを生かしながら個性的で魅力ある地域づくりを望む声が高まっております。

このような情勢を踏まえ、本県では「希望と活気にみちたこころのふれあうふるさと『とちぎ』づくり」を基本目標として、さまざまな施策を実施しているところです。

県民のみなさまには、自主的・主体的に地域づくりに参加され、広く世界に誇れる「ふるさと」をみなさんのが手でつくりあげられることを心から期待しております。

です たの ふるさと

テレビスポットCM
これからは、とかいなか

首都圏を中心に放映されたスポットCM「これからは、とかいなか」を、みなさんはご覧になりましたか？本県は、農業・工業・観光などが非常にバランスよく発展しています。この15秒のスポットCMでは、これららの「発展する産業」と「豊かな自然」とが調和した本県の活力あふれる姿と、東北新幹線に代表される交通の便の良さなどを、「とかいなか」という新しい言葉で表現し、「とかい」と「いなか」の良い所を併せ持つ「とちぎの魅力・宝・潜在力」をアピールしました。



私たちの住む栃木県は、各地域それぞれに歴史・伝統・文化・産業などの面で特色があります。

いま、すべての市町村では、これらの特色を生かした独創的・個性的な地域づくりをみなさんといっしょに進めていこうとしています。

みなさん1人ひとりがすばらしい知恵とアイデアを出し、よく話しあって「物」・「心」ともに豊かな「ふるさと」をつくりませんか。

「自ら考え自ら行う地域づくり」事業の県内市町村の状況（中間調査結果）

平成元年6月28日現在

市町村名	事業実施等
1 宇都宮市	市の政策会議において対応方針決定、市広報紙により市民からアイデア募集（5～7月）
2 足利市	足利尊氏公及び孔子像の設置（市民からのアイデア公募作品2点のアレンジ）
3 栃木市	ふるさと文化振興基金、地域文化遺産保護事業、巴波川水質浄化対策事業、景観づくりマニュアル作成事業など
4 佐野市	水と緑と万葉のまちづくり促進会議（府外）、ふるさとづくり調査研究委員会（府内）による検討等
5 鹿沼市	都市交流事業、屋台活用基本計画策定事業、ふれあい広場整備事業、自然生活体験学習推進事業など
6 日光市	ふるさと創生事業実践推進委員会を設置、広報紙による事業趣旨説明、今後全市民対象にアイデア募集
7 今市市	市民及び職員からアイデア募集、誇れるまちづくり委員会による事業内容の検討
8 小山市	職員及び市民からアイデア募集、事業検討委員会によるアイデア分類検討
9 真岡市	市広報紙によるPR及びアイデア募集、まちづくり委員会及び府内部課長会議で検討
10 大田原市	職員及び市民、企業、団体等からアイデア募集、アイデア審査会の実施
11 矢板市	ふるさと委員会の設置（アメニティ事業検討部会、シンクロサイ21検討部会）、市民意向調査の実施など
12 黒磯市	町民意識調査（アンケート）を実施予定
13 上三川町	アイデア募集（全世代、小中学生、職員を対象）、まちづくり審議委員会を設置予定
14 南河内町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生推進委員会の設置
15 上河内村	住民及び職員からアイデア募集、誇れるまちづくり委員会において事業内容検討
16 河内町	ふるさと創生審議会の設置、アイデア募集の実施決定
17 西方村	広報紙によるPR、アイデア募集及び応募アイデアを冊子化、ふるさと創生アイデア審査会の設置
18 粟野町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生事業検討委員会の設置
19 足尾町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生事業対策協議会の設置
20 二宮町	陶芸館用美術品の購入事業、高館山の整備事業、陶芸の森整備事業、大郷戸ダム周辺整備事業を基本に検討
21 益子町	住民及び職員からアイデア募集、まちづくり推進委員会を設置
22 茂木町	住民及び職員からアイデア募集、誇れるまちづくり委員会において検討
23 市貝町	住民及び職員からアイデア募集、誇れるまちづくり委員会の設置
24 芳賀町	広報紙によるPR、住民からのアイデア募集、ふるさと創生事業推進委員会を設置予定
25 生町	ふるさと創生事業検討委員会の設置、広報紙によるPR、住民からのアイデア募集
26 石橋町	住民からアイデア募集、応募アイデア集計結果の広報紙掲載、町総合計画審議会等に諮り事業決定予定
27 国分寺町	あかねさす事業、ビューティフル事業（植栽事業・こどもの舞台・町の記念映画制作）、クリーン事業
28 野木町	住民から意見集約、懇談会による検討、テーマ「壮大なグリーンとの出逢い」のもとに事業内容を検討中
29 大平町	職員からアイデア募集、ふるさと整備事業委員会懇談会の設置
30 藤岡町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生事業推進委員会の設置
31 岩舟町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさとづくり推進委員会の設置
32 都賀町	広報紙によるPR・周知、ふるさと創生事業懇談会（町民）及びふるさと創生事業推進会議（府内）の設置
33 藤原町	職員及び自治会からのアイデア募集、一部事業決定「ふるさと活性化伝統文化保存並びに継承補助事業」
34 藤原町	住民、中学生及び職員からアイデア募集、ふるさと創生事業推進委員会の設置
35 塩谷町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生委員会（府内）で検討、まちづくり推進協議会を設置予定
36 氏家町	住民及び職員からアイデア募集、行政懇談会を38ヶ所で開催、ふるさとづくり推進委員会の設置
37 高根沢町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生推進班（府内）での検討、ふるさと創生懇談会の設置
38 喜連川町	やすらぎのまちづくり事業の実施（自然環境整備事業、人づくり対策事業、文化の創造事業など）
39 南那須町	観光関連開発事業、人材育成事業、ふるさと公園及びふるさと創生館設置事業、快適公園整備事業など
40 烏山町	アイデア募集、ふるさと創生事業検討部会及び誇れるまちづくり事業プロジェクト委員会で検討
41 馬頭町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生事業推進会議（推進委員、調査部会）の設置
42 小川町	住民及び職員からアイデア募集、ふるさと創生事業推進会議（推進委員、調査部会）の設置
43 湯津上村	団体及び職員からアイデア募集、住民アンケート実施、ふるさと事業推進策定班の設置
44 黒羽町	芭蕉の里のまちづくり事業、地場産業の育成事業、地域間交流事業、健康づくり事業、人づくり事業
45 那須町	ふるさと創生事業推進協議会の設置、住民からアイデア募集、住民代表によるアイデア審査会の実施
46 西那須野町	県単独の1億円を足して合計2億円で平成まちづくり基金を設置
47 塩原町	ふるさと創生事業町民会議（10部会）を設置し、今後、部会を中心に検討
48 田沼町	住民アンケートの実施、住民及び職員からアイデア募集、一部事業決定「田沼町制100周年記念事業」
49 葛生町	住民及び職員からアイデア募集、町政懇談会における意見聴取及び内容検討

地域づくりを応援します

県では、県内各市町村が地域の特色を生かし、工夫を凝らした地域づくりを「自ら考え、自ら行う」よう支援しています。

そこで、「ふるさと『とちぎ』づくり促進事業」の一つとして、市町村への情報提供を行っており、その手段として、地域づくりに関する冊子を作成したほか、目的別にビデオを収集し、市町村への貸し出しなどを行う「ビデオライブラリー」も設置しました。

そのほか、財地域活性化センターとのパソコンによるオンライン化を図り、地域政策の情報システムを整備しました。

ふるさと
マロードフェア'89開催！

いま、県内の各地域では、豊かな地場産品を生かして、地域の活性化を図っています。
そこで県では、これらの郷土色を生かした各地の伝統工芸品、農産品、農産加工品などの特産品を集めて、県民のみなさんに広く展示・販売をする「ふるさとマロードフェア'89」を開催します。
このフェアでは、各市町村の観光や産業等を紹介し、市町村の特産品の販売を拡大し、イメージアップを図ることを目的としています。

とちぎ再発見 <日本ーシリーズ>

■中禅寺湖のひめます

『ひめます』と聞くと、みなさんの中には「和井内貞行さん」と「十和田湖」を連想する方がいると思います。

しかし、昭和62年の農林水産統計にも示されているように、阿寒湖5トン、十和田湖12トン、中禅寺湖20トンと、最近は栃木県の中禅寺湖が日本一の漁獲量を誇っているのです。

中禅寺湖にひめますが移植されたのは、明治39年でした。つまり、ひめますはもともと栃木県には生息していなかった魚なのです。

しかし、その優美な姿・形と色彩、上品な風味の肉質に加えて、独特な釣り方で多数の釣り人や観光客などから高い評価を受けており、地元中禅寺湖漁業協同組合では、毎年100万尾にもおよぶ稚魚を放流して、ひめます資源の増大に努力しています。

ひめますは、北洋産さけの女王ともいえる「べにざけ」の陸封型（海に降りる性質を失ったもの）で、べにざけ資源を増やす方法として、逆にひめますの卵を活用する試験研究も行われています。また、日本各地の湖沼へも中禅寺湖産のひめますの卵が移植されて、増殖に一役かっているのです。

秋（9月～11月）には、体色が紫紅色になった親魚が、放流された河川にもどって来ます。

漁業協同組合では、地元小・中学生の応援を得て親魚の採捕や人工授精に全力を注いでいます。また、水産庁養殖研究所や県水産試験場でも、より多くの良質な『ひめます』をつくり出すために試験研究に励んでいます。

おいしいひめますを大勢の方々にお届けできるよう、さらに努力をしていきたいと思いますので、みなさん、これからも『中禅寺湖のひめます』を応援してください。

栃木県農務部農蚕課 ☎0286-23-2333



中禅寺湖のつり風景

とちぎの自然公園

<那須・塩原地域>



日光国立公園は、日本で最初の国立公園のひとつとして、昭和9年に指定されました。その後、昭和25年に公園区域が拡張され、「那須・塩原地域」と「鬼怒川・川治地域」も含まれることになりました。

今回は、そのうちの「那須・塩原地域」について紹介します。

那須地域の自然風景は、今でもさかんに熱い噴煙をあげている茶臼岳を中心とする那須連山と、そこから続く広大な高原に代表されます。さらに、この地域は、松尾芭蕉の奥の細道の中で、九尾の狐の伝説で知られる殺生石が紹介されるなど、人文資源にも恵まれています。また、塩原地域は、古くから湯治場として親しまれており、高原火山群を中心に、北から南東へ流れる篠川や美しい渓谷で名高いところです。

植物では、那須の三木槍岳周辺にはハイマツが見られ、中腹では、ブナ、ダケカンバ等が主となり、八幡温泉周辺には、レンゲツツジが群生しています。塩原の篠川周辺には、カエデ、サクラ類が多く、紅葉の名所となっています。動物は、ツキノワグマやキツネ等の獣類やオオルリ、キビタキ、アカショウビン等の美しい野鳥のほか、昆虫や両生類など、この地域にはいろいろな種類の動物が生息しています。

このように豊かな自然に恵まれたこの地域は、全体として、火山性の山岳を中心とする高原地帯であるため、豊富な温泉が各地にわき出しています。

ところで、近年、東北自動車道や東北新幹線、尾頭トンネルの開通により、交通が非常に便利になったことから、那須・塩原地域に対する地域整備を必要とする声が高まっています。

県では、こうした動きに対応して、「緑豊かな栃木県」のイメージにふさわしい地域づくりを行うため、平地林の保全対策やよりよい街道景観を作り上げるための施策を進めています。また、塩原地域の「雄飛の滝歩道」など、国立公園を利用する人のための施設を整備する事業も行っています。

今、那須街道では、両側のアカマツ林に沿って、約2000本のあじさいの花が咲いています。青や紫の花が並ぶみちの眺めは、夏の暑さを忘れさせてくれます。8月下旬からは、那須の山で、エゾリンドウが深い紫色の花を咲かせます。みなさんも高原の夏を訪ねて雄大な自然を満喫してみてください。

栃木県林務部自然環境課

☎0286-23-3211



那須街道

すてき あな



■ふるさとマロニエフェア'89開催要領

期 間	平成元年10月27日(金)～29日(日) AM10:00～PM6:00
場 所	県立宇都宮産業展示館 (マロニエプラザ) (〒321 宇都宮市元今井町1-37)
内 容	①むらづくりゾーン •むらづくりテーマコーナー •米まつり、絹まつり、畜産まつり、ザ・サカナフェスティバル、花の展覧会等 •緑の展示会、森林の市 ②市町村出展ゾーン •県内49市町村の特産品の展示・即売 •市町村の産業、伝統文化等の紹介 ③観光ゾーン •観光展示 •ミニイベントなど
	宇都宮産業展示館(マロニエプラザ)



まちづくりのつどい



- ①主役はあなたとわたしです。
- ②地域を見つめなおしましよう。
- ③多くの人の知恵を出し合いましましよう。
- ④地域の文化を育てましましよう。
- ⑤将来を見通す目をもつて。
- ⑥情熱と勇気をもつて。
- ⑦急がず、着実に。

ふるさとづくりのポイント

